

項目	主な取組状況																				
<p>1 府民ひとり一人の備えと対策の働きかけ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ ホームページ、SNS、駅のデジタルサイネージ等を活用し、以下を府民に周知・働きかけ <ul style="list-style-type: none"> ・「外来受診の流れ」（フロー）による発生届出対象外患者へのセルフチェック推奨 ・相談窓口（大阪府新型コロナ受診相談センター、#7119、#8000、救急相談アプリ）の周知 ・ワクチン接種検討の働きかけ（大規模接種会場においてBA.4及びBA.5オミクロン株対応ワクチン接種開始（R4.12.20）） ・薬や検査キット等の備蓄の働きかけ 																				
<p>2 発熱外来の強化</p> <p>医療機関所在市町村内の患者（かかりつけ患者以外も可）を対象とする診療・検査医療機関指定（準A型）の創設（支援金制度創設）（10月～）</p>	<table border="1" data-bbox="631 422 1513 872"> <thead> <tr> <th>指定状況</th> <th>制度周知前 (7/26)</th> <th>12/20 時点</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定数</td> <td>2,675施設</td> <td>2,977施設</td> <td>+ 302</td> </tr> <tr> <td>うちA型</td> <td>1,177施設 (44.0%)</td> <td>1,548施設 (52.0%)</td> <td>+ 371</td> </tr> <tr style="border: 2px solid red;"> <td>うち準A型 (※)</td> <td>-</td> <td>168施設 (5.6%)</td> <td>+ 168</td> </tr> <tr> <td>うちB型</td> <td>1,498施設 (56.0%)</td> <td>1,261施設 (42.4%)</td> <td>- 237</td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="1538 436 2491 872"> <p>【内科等標榜病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定なし 126施設 (27%) かかりつけ患者以外も可 203施設 (43%) かかりつけ患者のみ、医療機関所在市町村に居住も可 134施設 (28%) かかりつけ患者以外、医療機関所在市町村に居住も可 12施設 (2%) <p>【内科等標榜診療所】</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定なし 3,026施設 (57%) かかりつけ患者以外も可、1,195施設 (22%) 準A型かかりつけ患者以外(医療機関所在市町村に居住も可)、135施設 (3%) かかりつけ患者のみ、974施設 (18%) <p>12/20時点内科等指定割合</p> <p>内科等標榜施設5,805施設の内、2,653施設（45.7%）が指定済【内訳】病院73.5%（349/475施設）、診療所43.2%（2,304/5,330施設）</p> <p>A型：かかりつけ患者に加え、患者の居住地を問わず、かかりつけ患者以外も診療対象とする診療・検査医療機関【支援制度有】 準A型：かかりつけ患者に加え、医療機関の所在する市町村※に居住するかかりつけ患者以外も診療対象とする診療・検査医療機関【支援制度有】 B型：かかりつけ患者のみを診療対象とする診療・検査医療機関</p> </div>	指定状況	制度周知前 (7/26)	12/20 時点	結果	指定数	2,675施設	2,977施設	+ 302	うちA型	1,177施設 (44.0%)	1,548施設 (52.0%)	+ 371	うち準A型 (※)	-	168施設 (5.6%)	+ 168	うちB型	1,498施設 (56.0%)	1,261施設 (42.4%)	- 237
指定状況	制度周知前 (7/26)	12/20 時点	結果																		
指定数	2,675施設	2,977施設	+ 302																		
うちA型	1,177施設 (44.0%)	1,548施設 (52.0%)	+ 371																		
うち準A型 (※)	-	168施設 (5.6%)	+ 168																		
うちB型	1,498施設 (56.0%)	1,261施設 (42.4%)	- 237																		
<p>市町村単位での休日・夜間診療及び臨時発熱外来の設置（11月27日～2月19日）</p>	<p>○ 府内全市町村（43市町村）で56ヶ所設置済（近隣市町村との連携による設置を含む） ⇒日曜日・祝日において、1日2,400人の発熱患者等に対応</p>																				
<p>小児の発症時の事前セルフ検査推奨と検査キット無償配布（0歳～9歳）（11月4日～11月30日）</p>	<p>○ 検査キットの無償配布申込実績 累計634,312人（内訳 個人申込：171,252人、施設申込：463,060人（3,922施設）） ⇒府内9歳以下人口652,394人の約97%に配布（※大阪府 市区町村別、年齢（5歳階級）別推計人口（令和4年7月1日現在）</p>																				

いわゆる「第八波」における主な取組状況

	項目	主な取組状況
3 病床確保と入院調整 ・ 搬送体制の整備	軽症中等症病床の確保	○ 重症病床に代わる軽症中等症病床の確保(R4.10.27受入医療機関に要請) 軽症中等症確保病床数 4,132床(R4.10.26時点) ⇒ 4,342床 (R4.12.20時点)
	大阪府療養者情報システム(O-CIS)を活用した圏域調整のさらなる推進	○ 軽症中等症病床における圏域調整枠を4割から6割以上に拡大 (R4.11月) 入院フォローアップセンターによる入院調整 約3割、圏域調整による入院調整 約7割
	妊婦患者の受入体制強化(分娩支援協力金の創設)	○ コロナ感染症妊婦を受け入れて分娩を取り扱った病院及び有床診療所に対し、 分娩支援協力金を交付 (R4.11.8~) ○ 感染拡大早期における妊産婦(出産)対応可能病床の確保病床数の増床 を受入医療機関に依頼 (R4.11月)
	救急ひっ迫に備えた搬送体制の整備	○ 緊急度の高いコロナ疑い患者の救急搬送が決定しない場合にPCR検査を実施する トリアージ病院(32医療機関)の継続運用 ○ コロナ陽性者の重症救急患者について、保健所を介さず夜間移送調整を実施 (R4.7月以降順次実施) (各圏域で輪番等の体制を確保・圏域によってはその他時間帯についても実施) ○ 入院患者待機ステーションの再開 (R4.12.28)
4 自宅療養支援の強化	セルフチェックの推奨等	○ 検査キット配布センターによるセルフチェックの推奨と陽性者登録センター登録に基づく支援の継続
	大阪コロナオンライン診療・往診センターの運用等	○ 大阪コロナオンライン診療・往診センターの運用実績： オンライン診療約4,400人、往診約630人 (R4.10.31~R4.12.18時点) 1日平均 オンライン診療 約90人、往診 約13人 直近1週間 オンライン診療 1,090人、往診 140人 (1日平均 オンライン診療 約156人、往診 約20人) (最大3,250人/日、感染拡大期 4,420人/日) ○ オンライン診療・往診医療機関等の情報を「自宅療養者支援サイト」にて周知 ⇒ オンライン診療：約570機関が対応、うち約320機関を府HPに掲載 往診医療機関：約290機関が対応、うち約180機関を府HPに掲載
	相談体制の充実	○ 自宅待機SOSの相談体制の強化 (220回線⇒270回線) (R4.12.15) ○ インフルエンザ疑い患者も対象とした相談体制(電話・オンライン診療)の強化 (R4.12.26)
5	感染急拡大期の対応	○ 感染急拡大期は、以下を実施 ・セルフチェックの呼びかけ強化、発熱外来の受診対象の重点化、発熱外来等の実施要請 ・大阪コロナオンライン診療・往診センターの体制強化 (4,420人/日)

いわゆる「第八波」における主な取組状況

	項目	主な取組状況
6 高齢者への医療療養体制の強化	宿泊療養施設の確保 診療型宿泊療養施設における ハイリスク者への対応力向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 宿泊療養施設の確保を継続 ○ 診療型宿泊療養施設における高齢者やハイリスク者への対応力向上 生活介助やリハビリ等の介護的ケアを行う臨時の医療施設（2施設188室）の継続運用 診療型宿泊療養施設の一部に介護士を配置した「介護支援付加型」（2施設442室）や、 理学療法士を配置した「生活機能維持型」（1施設201室）へと新たな機能を付加（R4.10月～11月運用開始）
	高齢者施設対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第六波から継続した取組みの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 入所系・居住系高齢者施設従事者等への定期検査（3日に1回）：対象施設60.0%（R4.12.19時点） ・ コロナ治療対応協力医療機関の確保：68.7%（R4.12.20時点） ・ 高齢者施設等における訓練の実施：94.3%（R4.12.20時点） ・ 往診協力医療機関：163医療機関（R4.11.24時点）や重点往診チームの派遣による重症化予防治療促進 ・ 往診専用ダイヤルの設置 大阪府高齢者施設等クラスター対応強化チーム（OCRT）による支援：往診チーム派遣件数18件 感染対策助言383件（OCRT稼働～R4.12.19時点） ・ ワクチン接種の実施：巡回接種実施(予約)施設 延べ89施設(2,014人)、接種券発行依頼件数 延べ223施設 437市町村(2,160人)（R4.12.19時点） ○ 高齢者施設協力医療機関への施設における医療提供についての依頼や、高齢者施設等への好事例、失敗事例、日頃からの感染対策についての周知
7 小児医療提供体制の強化	小児の発症時の事前セルフ検査推奨と検査キット無償配布（11月中）（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 検査キットの無償配布申込実績 累計634,312人 （内訳 個人申込：171,252人、施設申込：463,060人（3,922施設）） ⇒府内9歳以下人口652,394人の約97%に配布（※大阪府 市区町村別、年齢（5歳階級）別推計人口（令和4年7月1日現在））
	圏域内での入院調整（病診連携等）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 緊急時における小児地域医療センターを介した圏域内での入院調整（病診連携等）を開始（R4.12.7）
	感染拡大早期における小児対応可能病床の確保病床の増床	<ul style="list-style-type: none"> ○ 感染拡大早期における小児対応可能病床の確保病床数の増床を受入医療機関に依頼（R4.11月）